



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年11月12日

上場会社名 **大和重工株式会社**
コード番号 5610

上場取引所 東証二部

URL <https://www.daiwaijuko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 宏典

問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部 管理部長 (氏名) 氏原 卓也

TEL (082) 814-2101

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の業績 (2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	2,082	△ 15.7	△ 280	—	△ 207	—	△ 209	—
2020年12月期第3四半期	2,469	△ 21.8	△ 220	—	△ 141	—	△ 311	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	△ 158.76	—
2020年12月期第3四半期	△ 230.00	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	5,719	2,499	43.7	1,898.29
2020年12月期	5,735	2,669	46.5	2,027.49

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 2,499百万円 2020年12月期 2,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において中間配当及び期末配当の配当基準日を定めておりますが、現時点では期末配当の当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,000	△ 5.6	△ 280	—	△ 170	—	△ 170	—	△ 129.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 3 Q	1,358,000株	2020年12月期	1,358,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期 3 Q	41,494株	2020年12月期	41,474株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 3 Q	1,316,517株	2020年12月期 3 Q	1,353,362株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 事業等のリスク	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復に伴う輸出や設備投資が増加傾向にある中で、国内における経済活動も、新型コロナウイルスワクチン接種の普及とともに正常化に向け動き出しました。9月30日には緊急事態宣言が全面解除となり、今後の経済正常化の加速に期待が持てる一方で、新型コロナウイルス変異株の動向は引き続き懸念材料であり、未だ油断出来ない状況に変わりはありません。

こうした状況の中で、当社の受注状況において4月以降は回復基調となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は20億82百万円（前年同期比15.7%減）、営業損失は2億80百万円（前年同期は2億20百万円の営業損失）、経常損失は2億7百万円（前年同期は1億41百万円の経常損失）、四半期純損失は2億9百万円（前年同期は3億11百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

〈産業機械関連〉

日本工作機械工業会による工作機械主要統計では2021年1月から2021年9月の工作機械の受注累計額は1兆1,075億69百万円と、前年同期に比べ75.3%の増加となっております。

このような中、大型鋳物を得意とする当社の工作機械鋳物部品の同期間における受注高は前年同期比18.4%増の5億43百万円となりました。

ディーゼルエンジン部品の分野は、受注高が前年同期比105.9%増の2億60百万円となりました。

産業機械部品の分野においては、コロナ禍でのWEBによるオンライン営業の強化や、企業の設備投資による需要の回復基調を受け、受注高は2億52百万円と前年同期と比べ247.9%の増加となりました。

この結果、当セグメントの受注高は12億92百万円と前年同期比55.7%の増加、売上高では8億59百万円と前年同期比31.6%の減少となりました。

〈住宅機器関連〉

住宅機器関連の分野は、「わの湯」や新製品である高級和風鋳物ホーロー浴槽「やまと」の販売に向けた営業を強化しております。また、宿泊施設の新設や改修に対する営業も継続して注力しております。

この結果、当セグメントの売上高は12億23百万円と前年同期比0.8%の増加となりました。

(2) 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、57億19百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円減少いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金は1億89百万円増加したものの、電子記録債権が2億9百万円減少、未収入金が1億4百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、32億20百万円となり、前事業年度末に比べ1億53百万円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が1億72百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、24億99百万円となり、前事業年度末に比べ1億70百万円減少いたしました。この主な要因は、利益剰余金が2億9百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、2021年8月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

(4) 事業等のリスク

東京証券取引所の上場廃止基準について

上場廃止基準への抵触については、2021年3月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となったことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準には該当しないこととなり、上場廃止基準に係る猶予期間入りの指定が解除されました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,217,771	1,203,537
受取手形及び売掛金	717,764	907,382
電子記録債権	310,209	101,070
商品及び製品	347,756	464,999
仕掛品	36,734	68,879
原材料及び貯蔵品	197,775	207,453
前払費用	784	892
未収入金	106,575	2,309
その他	2,075	2,485
流動資産合計	2,937,447	2,959,010
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	499,720	465,826
機械及び装置(純額)	267,935	225,464
土地	345,427	341,282
その他(純額)	122,175	98,580
有形固定資産合計	1,235,259	1,131,154
無形固定資産	7,785	5,988
投資その他の資産		
投資有価証券	1,327,393	1,384,040
投資不動産(純額)	151,306	162,436
その他	81,882	82,288
貸倒引当金	△5,150	△5,150
投資その他の資産合計	1,555,432	1,623,615
固定資産合計	2,798,477	2,760,758
資産合計	5,735,925	5,719,768

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3 四半期会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	437,547	610,043
短期借入金	1,653,900	1,608,070
未払法人税等	811	2,786
賞与引当金	6,000	33,760
その他	167,131	126,234
流動負債合計	2,265,390	2,380,894
固定負債		
長期借入金	2,260	—
繰延税金負債	159,168	172,632
退職給付引当金	497,102	520,245
役員退職慰労引当金	67,587	68,525
資産除去債務	19,053	19,080
長期預り敷金	56,115	59,285
固定負債合計	801,287	839,767
負債合計	3,066,678	3,220,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,501,647	1,292,635
自己株式	△34,730	△34,746
株主資本合計	2,272,290	2,063,263
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	396,956	435,842
評価・換算差額等合計	396,956	435,842
純資産合計	2,669,247	2,499,106
負債純資産合計	5,735,925	5,719,768

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	2,469,863	2,082,892
売上原価	2,187,285	1,876,808
売上総利益	282,578	206,084
販売費及び一般管理費	503,095	486,958
営業損失(△)	△220,517	△280,873
営業外収益		
受取利息	27	6
受取配当金	22,704	14,995
受取地代家賃	76,001	82,350
その他	3,710	3,300
営業外収益合計	102,443	100,651
営業外費用		
支払利息	9,133	9,694
不動産賃貸関係費	14,523	16,792
その他	92	322
営業外費用合計	23,749	26,810
経常損失(△)	△141,823	△207,032
特別利益		
災害による保険金収入	3,148	697
特別利益合計	3,148	697
特別損失		
投資有価証券評価損	13,277	—
固定資産処分損	—	425
災害による損失	—	650
特別損失合計	13,277	1,075
税引前四半期純損失(△)	△151,952	△207,410
法人税、住民税及び事業税	1,601	1,601
法人税等調整額	157,722	—
法人税等合計	159,323	1,601
四半期純損失(△)	△311,276	△209,011

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前事業年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。